

うつ病対応力向上研修(こころといのちの地域医療支援事業)カリキュラム

	研修内容	時間数
うつ病の基礎知識	1. 本研修の意義 (1) 自殺の実態と自殺対策 生産年齢における自殺の実態と背景 (2) プライマリケア医・産業医とうつ病 (3) 近年の労働環境とうつ病 (4) 本研修の目的	30分
	2. うつ病の基礎知識 (1) うつ状態とうつ病 (2) 症状、診断、治療(主に内因性うつ病について) うつ病のスクリーニング うつ病の身体症状と仮面うつ病 うつ病患者への基本的な対応方法 (3) 身体疾患に伴う うつ病、うつ状態を来たす薬剤	120分
	3. 状況に応じた対応とケア (プライマリケア医によるうつ病の診断・治療) (1) プライマリケア医で可能な治療 (2) 精神科に紹介した方が良い状態 (3) 労働者のうつ病と復職	
	4. 連携の基本 (1) プライマリケア医と精神科医との役割分担 (2) 患者への説明の仕方 (3) 紹介の方法 (4) 精神科医連携加算について (5) 患者が精神科への受診をためらう場合 (6) 社会資源とその利用 (7) このシステムの除外対象とその場合の対応	
DVD 視聴 ・ 事例 検討	5. DVD視聴 「こころのサインに気づいたら」医療機関編 より上映 (約10分)	90分
	6. 事例検討 ・ うつ病を見落とさないための注意点 ・ うつ病との鑑別を要する精神障害 ・ 患者が精神科受診をためらう場合の対応 ・ 自殺念慮を有する場合の対応 等 ・ 事例を通して参加者とのQ&A	